

参加までの流れ

- 1 専用サイトにて参加申込み
<https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai250731>
※専用サイトへは、全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスしていただけます。
全国保育士会トップページ≫研修会≫食育推進研修会
- 2 お申込み完了後に、登録されたメールアドレスに参加登録完了 兼 参加費振込のご案内メールを送信します。
- 3 お申込日より10日以内に参加費等をお振込みください。



対面形式の会場参加

- 4 ご入金確認後、7月中旬をめどに、「参加券」等のご案内メールをご登録いただいたメールアドレスにお送りしますので、ご自身で印刷してください。
- 5 研修会当日、印刷した「参加券」等を持参し、会場のホテルグリーンタワー幕張4階「ロイヤルクレセント」までお越しください。

アーカイブ配信

- 4 参加費入金確認後、8月中旬を目途に「クラストリーム視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
- 5 資料については④のURLから各自データをダウンロードしてください(資料送付はいたしません)。
- 6 9月1日10時よりクラストリームにてアーカイブ配信をご視聴ください。
※アーカイブ配信はクラストリームというサイトで行います。アプリのダウンロードや登録は必要ありません。

※締切日までの変更・取消は、参加者ご自身にて専用サイトで操作してください。
※締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで書面(FAX)にてご連絡ください(お電話での変更取消はいたしかねます)。
※参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。

留意事項

- (1) システムトラブル、通信環境・接続の不具合等により本研修会を視聴できなかった場合は、資料データの提供をもって替えさせていただきます。また、参加費の返金および動画データの提供はいたしません。
- (2) 研修会の録音、録画、撮影、および研修会資料の複製等は固く禁止します。また、研修会参加のためのURLやID・パスコードの第三者への再配布についても固く禁じます。
- (3) 旅費・宿泊費等は参加者(食育推進委員会含む)のご負担となることをあらかじめご了承ください。
- (4) 研修会会場は外気温や収容人数に応じて調整を行います。個別に温度管理ができるように各自で対応をお願いします。
- (5) 会場の様子等を随時カメラで撮影します。撮影した写真データは、「全国保育士会 公式X(旧Twitter)」や委員ニュース、YouTube等で使用する場合がありますことをご了承ください。

▼認定されている
都道府県



全国保育士会では、令和5年度より都道府県保育士会からの申請*に基づき、都道府県庁に対し「処遇改善等加算Ⅱに係る認定研修実施主体」の申請を行っています。

*指定都市がある都道府県は、指定都市保育士会と調整のうえ申請

都道府県が「処遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体」として全国保育士会を認定した都道府県の「認定こども園」においては、全国保育士会が実施する研修を受講した時間を認定研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。

都道府県の認定状況については、全国保育士会のホームページをご確認ください。

なお、上記の取り扱いは、認定こども園のみが対象となります。

その他

▼「保育活動専門員」
認定制度



- (1) 本研修会は、「保育活動専門員」認定制度のポイント対象です(対面形式:200ポイント/アーカイブ配信:150ポイント)。本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長の名「研修会受講証明書」を発行します。
 - ① 受講証明書の発行対象者は、「Aプラン」、「Bプラン」申込者と、「Cプラン」を申し込んだ対面参加者のみとなります。
※「Aプラン」、「Bプラン」をお申し込みされた方は、必ずご自身のIDを使用して視聴してください。受講証明書の発行のため確認が必要になります。
 - ② 受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行します。
 - ③ アーカイブ配信受講者については、入退出時間、視聴時間等のログを確認し発行します。倍速等で視聴した場合は総再生時間に満たないと判断し、証明書の発行ができない場合がありますことをご了承ください。
 - ④ 対面形式で参加される方は、当日、受講証明書をお渡しします。Bプランでお申し込みの方は、10月下旬を目途に発送します。
- (2) 個人情報の取扱いについて
「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)MICEセンターに委託し実施するため、上記の目的のため、情報を共有します。また、グループワーク等のために参加者へ名簿を配布しますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 手話通訳、要約筆記等、参加にあたってご要望があればご相談ください。

お問い合わせ

【研修の内容に関すること】

全国保育士会事務局
(担当: 国分、安藤)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509
E-mail hoikushikai@shakyo.or.jp
ホームページ <https://www.z-hoikushikai.com/>

【お申込みに関すること】

名鉄観光サービス株式会社MICEセンター
(担当: 下枝、木村、柴田)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3595-1121 / FAX. 03-3595-1119
受付時間: 平日10:00~17:00(土日祝日休業)



令和7年度

食育推進 研修会

開催
要項

令和7年
7月31日(木)~8月1日(金)

会場: ホテルグリーンタワー幕張
4階「ロイヤルクレセント」
〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-3

アーカイブ配信

- ① A、Bプランでお申し込みの方 9月1日(木)10:00~9月16日(火)17:30
② C、Dプランでお申し込みの方 9月1日(木)10:00~9月30日(火)17:30

趣 旨

乳幼児期の食は、子どもたちが健康でいきいきとした生活を送るための基礎となるものであり、将来にわたって健やかな心身の成長に影響を与えます。

しかし、現代社会では、食に対する価値観や食習慣の多様化に伴い、家庭での食育の難しさが課題となっています。こうしたなか、保育所・認定こども園等における食育を含めた食への取り組みが、一層重要になります。

本会では、そうした保育所・認定こども園等における食育の取り組みの目的や意義の明確化をはかり、周知すべく、具体的な実践に即して「言語化」する取り組みをすすめてきました。

本研修会では、それらを踏まえ、昨今の子どもの食育をとりまく課題について共有をはかり、子どもの状態にそった食育のあり方や、アレルギーへの対応、口腔機能について理解を深めます。また、災害時に求められる食に関する知識・技術を学び、保育所・認定こども園等ならではの食育の意義や役割を考えます。

開催方法・定員 ※4つのプランからお選びください。

会場参加定員: 150名 アーカイブ配信: 定員なし

- A** 対面形式の会場参加 + アーカイブ配信視聴
プラン お申込みされた1名が会場参加し、かつその方がアーカイブ配信を視聴できるプラン 10,000円
- B** アーカイブ配信視聴
プラン お申込みされた1名がアーカイブ配信を視聴できるプラン 15,000円
- C** 対面形式の会場参加 + アーカイブ配信視聴
プラン お申込みされた1名が会場参加し、かつその方が所属する園の役職員すべてがアーカイブ配信を視聴できるプラン 30,000円
- D** アーカイブ配信視聴
プラン お申込みされた方の園内役職員すべてがアーカイブ配信を視聴できるプラン 35,000円

※受講証明書の発行対象者は、「Aプラン」「Bプラン」および「Cプラン」を申し込んだ対面参加者となります。

参加対象

食育に携わる方
(保育士・保育教諭、調理員、栄養士、看護師等)
全国保育士会食育推進委員

プログラム 1日目 7月31日 木	
12:20～	受付開始
12:50～13:00	「全国保育士会倫理綱領」唱和 「全国保育士会食育推進ビジョン」唱和 開会あいさつ
13:00～13:10	「全国保育士会食育推進ビジョン」について
13:10～13:40	行政説明 食を取り巻く国の動向 ～保育所等における食育を含む栄養・食生活に関する施策の動向～（仮題） 講師：こども家庭庁成育局成育基盤企画課
13:40～13:50	休 憩
13:50～15:20 (90分間)	講義Ⅰ 配慮が必要な子どもに寄り添う食育（仮題） 発達障害のある子どもは、食事へのこだわりがあるなどの特性があり、配慮を要することがあります。そのため、「偏食」「過食」「あそび食べ」等が見られる子どもへのアプローチの仕方や、それぞれの特性にあわせた食事の対応、かわり方等を知り、多職種の職員との連携や保護者のサポートについて学ぶことが求められます。 本講義では、障害特性の基本的な事項や、「偏食」「過食」「あそび食べ」等が見られる子どもへのアプローチや多職種との連携を学ぶとともに、災害発生時やその後の食に係る保護者へのサポートや、園での工夫についても考えます。 講師：水野 智美 氏（東京科学大学リベラルアーツ研究教育院 教授）
15:20～15:35	休 憩
15:35～17:05 (90分間)	講義Ⅱ アレルギー児への食事対応（仮題） 保育所・認定こども園等では、子どもの発育・発達に応じての対応が求められます。食物アレルギー児への対応においても、子どもたちの命を守り、一人ひとりに合った適時適切な対応が求められます。 また、保護者や医療機関、子どもの食にかかわる多職種の職員と連携し、アレルギー事故を未然に防ぐ必要があります。 本講義では、アレルギー児の食事提供や、除去食・代替食、アレルギー症状が出た際の対応方法についても学びます。また、災害発生時やその後の食に係る保護者へのサポートや、園での工夫についても考えます。 講師：是松 聖悟 氏（埼玉医科大学総合医療センター 小児科 教授）
17:05	事務連絡（食育推進委員以外の参加者はここで第1日目終了）

食育推進委員は引き続きこちらにご出席ください

プログラム 2日目 8月1日 金	
9:00～	受付開始
9:30～11:30 (120分)	講義Ⅲ 子どもの発達に応じて適切に知っておきたい 口腔機能のすべて（仮題） 口腔機能の状態は食べ方に直結し、その発達は、子どもの食べる機能を向上させることや、子どもが楽しく食事をできることにつながります。また、口腔機能の発達に問題がある場合、離乳食のすすみや食べ物の飲み込み、食事時間、食の嗜好等に悪影響が生じることもあります。 本講義では、口腔機能の基本的知識や口腔内の状況を確認する際のポイント、口腔機能発達不全に対するアプローチ等を学ぶとともに、保育所・認定こども園等だからこそできる子どもの食へのかわりを考えます。また、災害発生時やその後の食に係る保護者へのサポートや、園での工夫についても学びます。 講師：権 暁成 氏（K DENTAL CLINIC 院長）
11:30～12:30	昼食休憩
12:30～15:30 (180分)	講義Ⅳ 離乳食期の食育～保護者支援を中心として～（仮題） 生後5～6ヶ月頃になると、母乳やミルクだけでは栄養が足りなくなります。また、離乳食は、大人と同じように食事から栄養素等をとれるようになるため、練習として必要となるものになります。 本講義では、成長段階に応じた離乳食の量や種類、形態、食べさせ方や、取り入れるべき栄養素、食事時の悩みに対してのアプローチの仕方、離乳食の調理方法や離乳食用の食器等について学びます。 また、災害発生時やその後の食に係る保護者へのサポートや、園での工夫についても考えます。 講師：堤 ちはる 氏（相模女子大学栄養科学部 健康栄養学科 特任教授）
15:30～15:35 (5分間)	閉会あいさつ

※講師の肩書きは令和7年2月1日時点

申込方法

次ページの「参加までの流れ」に記載の専用サイトURLより、
6月27日（金）までにお申込ください。



7月31日 木 17:15～18:15 (60分間)

令和7年度 第1回食育推進委員会

※食育推進委員（令和7～8年度）は、ご出席ください。

- ①食育推進委員会の目的・役割等について 全国保育士会 副会長
- ②令和6年度事業報告ならびに令和7年度事業計画について 全国保育士会 食育推進委員会運営委員長 山本 早霧
- ③食育推進委員会運営委員の改選について